



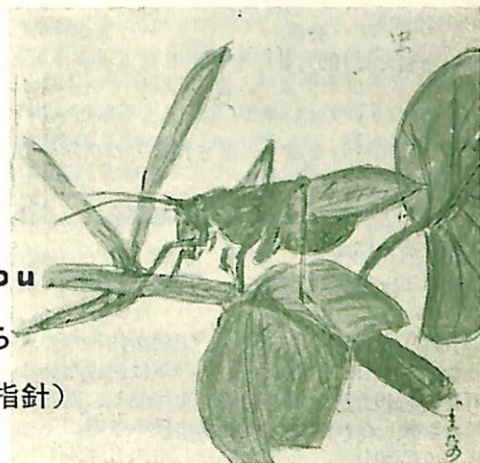
1971. 9. 29

第367回例会

1971~1972 第12号

Good Will
Begins With You

善意は先づあなたから
(ブライトホルツR.I.会長指針)



俣野純夫会員

本日のプログラム

「四チャンネルステレオについて」

高杉重雄会員

第366回例会記録

- ◎司 会 船矢健喜智会長
- ◎ゲスト 日本銀行函館支店 宮嶋 治氏
- ◎ビジター 大阪天満橋R.C. 松本政雄君(昆布販売)
- 川口西R.C. 遠藤初彦君
- 札幌R.C. 北浜正治君(工業薬品)
- 札幌南R.C. 大阪谷貞治君(シニヤアクチブ)
- 函館R.C. 阿部文男君 他8名
- 函館東R.C. 川瀬 正君 他2名
- 函館五稜郭R.C. 佐藤 博君 他2名
- ◎斉 唱 我等の生業

◎100%出席会員表彰式

(宮崎英一出席委員長発表)

- 7ヶ年 (1名) 遠藤会員。
- 6ヶ年 (3名) 俣野会員。市川会員。飯田会員。
- 5ヶ年 (3名) 新 会員。山内一雄会員。福田会員。
- 4ヶ年 (5名) 青柳会員。野村会員。平野会員。宮崎会員。下郡山会員。
- 3ヶ年 (5名) 角谷会員。神原会員。成沢会員。森秀樹会員。高杉会員。
- 2ヶ年 (5名) 深瀬会員。岩塚会員。柴田会員。佐々木会員。関本会員。
- 1ヶ年 (9名) 川筋会員。本間隆会員。戸栗会員。山内文雄会員。大井会員。吉井会員。

(以上会員には100%数年を明示したネクタイピンが記念品として贈られた)

◎幹事報告

1. 年次大会にやむを得ず欠席される方の次席報告要請が来てます。書類が廻つてるので記載をお願いします。
2. ガバナーと新入会員御夫妻との懇親会は全員出席することになってますが、同じく欠席する方は記載して下さい。
3. ローターリ財団研究グループ送迎用の車輛・配車・行程等が最終的にまとまりました。24日は工場見学であったが、工場が休みなので、大沼ゴルフ場に行くことになりました。この日は日本セメントの車は使はないことになりました。25日12時40分柳小路の福新楼を出発し、函館ドック・日本化学銅料・ウロコ等を見学した後、午後4時市民会館に戻る予定。26日9時30分市民会館を出発し市内見学をし、午後2時15分松前行きの汽車に乗ることになりました。それで25日、26日の二日間は車は日本セメントにお願いすることになりました。
4. 年次大会で懇親会会場が急遽変更になりました。会場は全部市民会館を使用することになりましたので、絵画の展示も場所がないので中止になりました。
5. 函館五稜郭R.C.では10月1日は夜間例会として18時より旭館で開かれることになりました。

◎ニコニコボツクス

1. 100%出席者より。遠藤会員。俣野会員。新会員。平野会員。宮崎会員。下郡山会員。角谷会員。森秀樹会員。関本会員。川筋会員。本間隆会員。吉井会員。
2. 椎谷会員：草踏会ゴルフコンペにて優勝。

◎卓 話

「最近の国際通貨問題」

日本銀行函館支店長 宮 嶋 治 氏

最近の国際通貨問題は色々な所で話題になっておりますが、何分過去25年間やって来た体制ががらりと音を立ててくずれる様な状態ですので我々にはどの様になって行くのか予測することは非常にむずかしい、事態は非常に流動的です。

予測を致しましても間違っても非常にあり得ると思われまますのでその辺もお含み置き頂きたいと思ひます。

又かなり個人的な意見、つまり日本銀行だけでなく私個人の私見も混ると思われるので宜敷くお願いします。色々な経過については皆様御存じと思ひますので時間をおって話してしまおうかと思ひますので問題になる点を2・3話して見たいと思ひます。

第1にアメリカの今度の緊急経済政策についてですがこれについてどう思ひますかですニクソン政権は発足以来自由主義で自由経済を基調としてやって来ましたが、統制経済は反対と言う立場で来たのが、突如として賃金物価の統制をすると言う180度転換した政策を打ち出して来たのです。しかしアメリカの経済を検討しますとニクソンでなくともこの様な政策をしらざるを得ない所迄追越まされて来たので、これはどの様な点かと申しますと、アメリカ国内に失業者が非常に多くなっていたこと、又、景気が悪いと言われながら物価の上昇が止らない。又一番悪いのは国際収支が悪いと言うことで、この為に曾っては240億ドルの金準備があったものが今は100億ドルを割ると名目上も悪い、又国防上何かあった時には100億ドルを要するとの考え方でこれは守りたい一線であった。又、もう一つアメリカの国際収支は貿易収支でかなり稼いで、資本収支と申しましうか海外に資本を投下するとか、軍事援助をするとか、そう言う面では赤字になると言う構造で過去何十年かやって来たのですが、今年になって貿易収支の面でも赤字になった。

これは実に1893年以来78年振りの赤字で米国民にとってはショックだったのです。以上の様な景気が悪い、失業者が多い、物価上昇に加へての国際収支の赤字と言うことで非常に難しい病気にとりつかれた状況です。

では戦後ドル即ち金だと思われていたドルが何故こんなに弱くなったかと申しますと一番根本的な原因はやはり戦争だと思ひます。ベトナム戦争に伴って軍事支出が増大している。又海外基地の維持に多額の費用を要する為にさすがの米国も息が切れて来たと言うことだと思ひます。同じ様な例がフランスで10数年前迄、ベトナム、アルジェリアに戦争負担に苦しんだが、ベトナム、アルジェリアを手離して旧植民地を手離し戦争から手を引いて経済体質改善したのです。

フランスも曾って平価の切り下げを行って来たのですが、アメリカも同じ様な立場に追込まれて来たのです。軍事支出が増大してインフレが進み、しかも賃金が上っているのが非常に問題だと思ひます。

アメリカの企業ではこの3年間で約30%の賃金上昇がありますが、生産は年3%位しか延びておらず、生産性を上廻った賃金上昇なので当然インフレがおこって来ます。賃金が上がると労働集約的と言うか労働者を沢山使う産業例えば繊維であるとか雑貨とかの部門の産業は不利になり、したがって日本西独あたりにその様な部門ではかなわなくなって来ます。アメリカで一つ不利なのはこの様な事態が起っても州の力が強い為に全国的な立場でこれを調整することが難しいと言うことです。勿論アメリカにも強い産業はあって電子計算機なんかのIBMは非常に大きいもので、株式の時価総額と言うのがあって、株式数×株式価額ですが、IBMの時価総額は日本の一部に上場されてる会社全体に相当する位のものであると言われてるが、こんな大きいものもあるが、弱いものもあってそれが足を引っ張っている訳です。

もう一つ問題になるのはアメリカは海外別会社即ち他国籍企業が関税障壁を取り除く為と思ひますがどんどん発展した為にアメリカの輸出は現在海外に1千億ドルの資産をもっていると言われ、これの輸出が2千億ドルと言われます。アメリカの年間輸出額が5百億ドルですから大へん大きな数字になります。ですからこの様なアメリカが海外に進出して作った他国籍企業がもう少し少なかったらアメリカの国際収支はもう少し好いのではないかと思ひます。

アメリカの国際収支の赤字は自分のドルで決済すればよいと言うことでここ2、3年

ドルのたれ流しをして来たことは、少し無責任であったと思われるが、この為今回の措置となったが、これは片方でインフレ抑制、一方で景気回復を計ろうとする予備したことをしようとしているのです。又海外に責任を押しつけて円、又ドイツマルクを切り上げよと言う所は問題だと思えます。

日本は今度の問題では被害者だと言う見方が国内の考え方ですが海外では日本が加害者である。日本の輸出の延びが問題を引きおこしたと見ているのでこの点は充分注意を要すると思えます。

次に変動相場制の採用迄に見透しが悪かったのではないかと言う点では大いに反省しています。ニクソン声明の直後に為替市場をしめたらとの声もあるが、日本の輸出はドルだけでやってるので難しいことで混乱は大きかったのではないかと思います。変動相場制に踏み切る迄に五日間を要し40億ドルのドル買いをしたが、これは日本銀行のバランスシートでは損をした様に思われるが、これだけのドルの手持ちがあれば、利子を外国から貰ってるのでもう少し大きく見ると必ずしも損をしたとは言へないのではないかと思う。

次に円の切り上げした場合について述べて見ます。10%切り上げた場合はどうなるか？、5%はドル値を上げて、残り5%は日本国内の企業努力によって5%コストを下げることでカバーする。ヨーロッパ主要国も平均7.5%切上げるだろうと思われる。貿易収支については輸出は46年度は10億ドルの減(4%減)47年度は27億ドル減(10%減)となるだろう。輸入については46年度は変化なし、47年度は5億ドル減となる。故に質は47年度は輸出入合せて22億ドル位悪くなるだろうと思われる。これらのことのデフレの影響を見ますと、経済成長率は46年は7%の見込が6%に1%減となるだろう。

47年は10.6%が7.8%と2.8%減となり実績では2兆4千億位の金額となる。西独は2度切上げをしたが大局的には大したデフレにはならなかったので日本に於いてもそれ程心配したことはないのではないかと思います。



1971. 10. 6

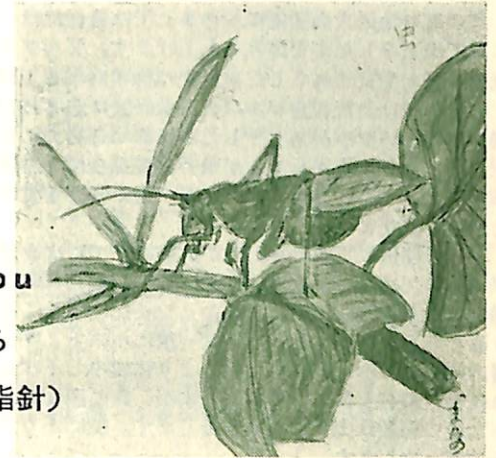
1971~1972 第13号

第368回例会

Good Will
Begins With You

善意は先づあなたから

(ブライツホルツR.I.会長指針)



俣野純夫会員

プログラム

1. 「むち打ち損傷について」

本間利雄会員

2. 「やきもの」の話

下郡山信一会員

第367回例会記録

- ◎司 会 船矢健喜智会長
- ◎斉 唱 それでこそロータリー
- ◎ピジター 函館R.C. 鷺尾英一君 他5名
- 函館東R.C. 富田 恭君 他5名
- ◎会長報告

待望の年次大会も無事終了しおめでとう御座います。ホストクラブをはじめ在函各クラブ又当クラブでも役員として活躍下さいました方々には誠に御苦勞様と御礼申し上げます。

◎出席報告

	会員数	出席人数	欠席人数	他クラブ出席人数	出席率%
46. 9. 22	45名	31名	14名		
46. 9. 8	45名	34名	11名	11名	100.00%
在函クラブ	(9/9) 函館R.C. 89.24%	(9/7) 函館東R.C. 98.82%	(9/10) 函館五R.C. 100.00%		

(椎谷龍彦会報委員)

次回例会日 10月6日

- プログラム 1. 「むち打ち損傷について」
本間利雄会員
2. 「やきもの」の話
下郡山信一会員